

2014年9月期の方針

全事業セグメントの責任と権限の明確化・ グループ経営の推進

国内3事業と海外2事業の5事業セグメントにおいて、明確な責任体制のもと、各々の独立採算と安定した収益・成長モデルの確立を目指します。また、グループ全体の生産性や効率を高める効果的なマネジメントを実行していきます。

グループ 経営

グループ経営元年として 新たな組織体制を構築

- 各事業セグメントにおける自主経営の推進
- グループ横断的なマネジメント機能の強化
 - ・グループ全体のマーケティング
 - ・アライアンスの推進
 - ・経営資源の調整 ほか

国内事業

国内 CRO事業

独立運営の確立と収益力の向上

- 好調なモニタリング業務におけるリソース確保
- データマネジメント業務におけるプロジェクトマネジメントの強化
- 独立した事業体としてのマネジメントの確立

国内 SMO事業

営業力と生産性の向上による業績拡大

- がん領域の強化に向けたCRC育成と施設拡大
- 提案型営業による受注拡大
- プロジェクトの品質とスピードを高める進捗管理の徹底

国内 CSO事業

高付加価値サービスで競争力を向上

- 規模拡大による営業力強化
- コールセンターサービスとMR業務を融合させた新サービスの提案
- 組織固めと新しい事業モデルの確立



海外事業

Global Research 事業

組織を強化し多国間CROを牽引

- 日系製薬企業への営業強化
- エリアカバレッジの充実とサービス品質の向上
- M&Aの模索

益新事業

ビジネスモデルを確立し安定収益を確保

- 医療機器の販売強化と現地生産体制の構築
- 合併事業による中国市場での医薬品販売支援
- 専門商社モデルの確立に向けた投資とリターンの管理強化

BPO・ その他

グループ関連業務として事業化を促進

- 独立セグメント化を目指したBPO業務の拡大
- シェアードサービスなどの事業化促進